

愛されるブランドを目指して パッケージを考える4日間

2020年 2/27, 3/6, 3/13, 3/19

パッケージは、単に商品を壊さないように包むという機能的側面だけでなく、お客様との大切なコミュニケーションのひとつでもあります。そのためパッケージデザインは商品の顔であり、ブランディングに大きな影響を与える要素になります。

今回のデザイン塾は数々のパッケージデザインに関わってきた牛島氏を講師に迎え、商品の魅力の伝え方や、長く愛されるパッケージの作り方を学んでいただきます。パッケージにお悩みをお持ちの方はぜひご参加ください。

- 対 象 県内企業の経営者、デザイン担当者、商品開発担当者、デザイナー 等
- 日 程 2020. 2/27, 3/6, 3/13, 3/19(全 4 回)
- 受講料 @3,000円/人
- 定 員 定員15人 [先着順]
- 会 場 山梨県産業技術センター
〒400-0055山梨県甲府市大津町2094
- 講 師



牛島デザイン

牛島志津子氏

1980年サントリー(株)デザイン室へ入社。初代サントリーウロン茶やサントリーウイスキー響、サントリーザ・プレミアム・モルツのパッケージデザインを担当。2017年牛島デザイン設立。



■ 詳細は裏面をご覧ください

パッケージデザインの価値

令和元年度やまなしモノづくりデザイン塾・実践コースC

これからのパッケージは？

リニューアルしたいけど…

パッケージってどうやって作るの？

ブランディングって何をすれば？

どうすれば伝わるの？

どこまで自由に依頼すればいいの？

流行りのパッケージって？

受講生
募集中





2/27 (木)

13:30 ~ 17:00

商品を生み出すこと、ロングセラーにつながるブランディング

講師がこれまで関わってきたブランド(ウーロン茶、ザ・プレミアム・モルツ、ウイスキー響など)についてどのように生み出し、育ててきた経緯をお話しいたします。



3/6 (金)

13:30 ~ 17:00

パッケージの勘どころ

日本を代表する定番商品や定番ブランドのパッケージを題材にパッケージデザインに大切となるパッケージデザインの「勘どころ」を学んでいただきます。



3/13 (金)

13:30 ~ 17:00

パッケージデザインの今

「パッケージ年鑑」から見えてくる今のパッケージデザインや、これからより一層注目される「エコ」や「ユニバーサル」といった考え方を学んでいただきます。



3/19 (木)

13:30 ~ 17:00

良い商品を作るためのプロセスとパッケージデザインの頼み方

実業務としてパッケージを作成するに当たり、必要となる「誰に」、「何を」、「どのように」を中心に学んでいただきます。

申し込み方法・諸注意

- 受講の申し込みは、下記の申込書に必要事項をご記入いただき、事務局あてFAXでお送りください。同様の内容を記載した電子メールでのお申し込みも受け付けます。
- 受付は先着順に行い、定員に達し次第終了させていただきます。募集状況については事務局までお問い合わせください。
- 事務局でお申込み受付後、「受付確認書」をFAXまたは電子メールでお送りいたします。
- 受講料は全4回で受講者1名あたり3,000円です。お支払いは、受付後に連絡先に「納入通知書」を郵送いたしますので、そちらをご利用ください。納入通知書の郵送は、セミナー開講後になる場合もありますが、受付確認済みであれば受講できます。
- 受付確認書の発行後においては、受講の有無に関わらず受講料の納付をお願いいたします。また、お支払いいただいた受講料は原則返金できませんので、あらかじめご了承ください。

参加申込書

会社名	業種	
受講者	役職	
	ふりがな	
	氏名	
住所	〒	
連絡先	TEL ☎	FAX
	E-mail ☑	

※申込書に記入の住所は納入通知書の送付先に使用します。また、電子メールアドレス・FAX番号は、講習会の事務連絡の送付先に使用しますので、受講者が受け取れる連絡先をご記入ください。

お問い合わせ・お申し込み先

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター デザイン技術部 担当：佐藤・秋本
TEL：055-243-6101 FAX：055-243-6102 Mail：yitc-kit05@pref.yamanashi.lg.jp